



ニュース&トピックス

駐車スペースについて

トライアングルが入っている放生館裏に駐車スペースをご用意しております。多くの皆様にご利用いただけるよう、駐車時間は10分程度を目安にしてください。駐車時間が10分を超える場合は、近隣の有料駐車場等をご利用くださるようお願いいたします。

コロナウイルス感染予防の取組み

トライアングルではコロナウイルス感染予防のため、来所された皆様に手指・靴の消毒をしていただいています。ご理解・ご協力をお願いいたします。

野村 和代先生

ペアレント・トレーニング

野村 和代先生のペアレント・トレーニングの日程が以下のように決まりました。

開催日：11月6日・13日・20日

開催時間：午前10時

参加ご希望の方はお早めにお申し込みください。

ご意見・ご感想をお寄せください

第8回目のニュースレター、いかがでしたか。

まだ、至らない点がたくさんあるかと思えます。今後さらに内容を充実させてい9ために、ご意見・ご感想等、なんでも結構です。下のメールアドレス宛にどしどしお送りください。よろしくお願いします。

triangle@shizuoka-fukushi.or.jp

赤と んぼが夕焼け空を飛んでいきます。昼間はまだまだ暑い日が続いているけれど、季節はすっかり秋です。先日、調味料が切れたのを思い出して慌ててスーパーに出かけたのですが、気がつけばカゴの中は秋の味覚でいっぱい。おいしいものが豊富な味覚の秋、食べ過ぎにはお互い気をつけましょう。

ニュースレター第8号をお届けします。育児の参考にさせていただければ幸いです。

性教育を日常に

静岡県立清水特別支援学校教諭 國分 聡子

最近、性教育にまつわる話題や動きを目にすることが多くなってきました。夜明けをむかえたのでしょうか！？ここに性教育がかつて大バッシングを受けた暗い影は微塵もありません。明るささえ感じます。



某テレビとラジオ局では、昼夜問わず性教育の特集を組みます。海外生活を経験した女子大生が日本の避妊法の低レベルさに驚愕し「なんでないの？」と、その言葉通り『なんでないのプロジェクト』を立ち上げます。同じく女子大生が『性教育トイレットペーパー』を開発し、販売しました（本校高等部では、期間限定で使用しています！）。

そして国連の『国際セクシュアリティガイダンス』が9年ぶりに改定されました。そのなかに「若者が責任ある選択をするための科学的で正しい知識やスキルを、年齢に応じ、その文化にあったかたちで身につけることで、性行動が慎重化し、リスクを減らすことができる」とあります。つまり性について適切な情報にふれ、子どもが考え、議論する機会をつくることによって、性行動は促進されるのではなく、むしろ慎重化することが、世界中の研究の結果としてわかっているのです。だからもう『寝た子を起こすな』論は通用しません。

学校現場で性教育の必要性を訴え、実践を続けて四半世紀近く経ちました。当初は、かなりのバッシングを浴びましたが、子どもたちにとって『必要なこと』以上に、『当然のこと』として続けてきました。性を学ぶことで性被害や加害の予防にもつながります。

学び方や覚え方に特徴のある子どもたちだから、見える、触れる、感じるができる手製の教材教具を作り、科学的に、そしてユーモアと愛情をもって、自分の体や心の不思議さや素晴らしさに気づくことができるようにします。子どもたちは、思春期に入りホルモンの作用により変化していく体や心、年齢に応じて変化させねばならない人との関係性や関わり方を学びます。その成果は確実にありました。

子どもたちから「自分のことがわかって嬉しい。」「もっと知りたい。もっとわかりたい。教えてほしい。」と声があがります。「基礎体温を測ってグラフにかけるようになった。私にだってこういうことできる。だからいろんなことちゃんと教えてほしいんだ。」と訴えます。

その声を、指導者や支援者、そして保護者にも伝えます。私に声をかけてくれる数の多さは、性教育のニーズの高さです。それが性教育をうける子どもの人数につながってほしい。

「この学校に来てよかったことは、性の学習ができたことです。ウチに遊びに来た友達が『お前、良いなあ。こういうこと教えてもらってるんだ』と言われて俺は嬉しかったです。」と学校に手紙を書いてくれた子がいました。「学べてよかった。」そんな風に思える子が一人でも多くなることを願っています。



スタッフ紹介



赤堀 民和子 先生

好きなこと：旅行です。日常を離れて心が解放される場所、自然のたくさんあるところに行きたいです。これから行きたい場所は、屋久島です。

やりたいこと：タッピングタッチを使った子ども病院でのボランティア活動の再開を心待ちにしています。タッピングタッチは、心と身体を癒すケアです。コロナ渦で不安や緊張ストレスなどが続きますが、ゆっくり・優しく・丁寧にお互いをケアし合えるタッピングタッチで、元気を取り戻せたら良いなと思っています。

一言：子ども達の笑顔を見てるととても幸せな気持ちになります。子ども達にとって、トライアングルが自分自身を思い切り出せる居心地の良い場所となるよう、先生方と一緒に協力していきたいと思ひます。

教室のひとこま

教室の様子はホームページでも紹介しています。ぜひ、ご覧ください。



お手製のピザ屋さんの開店です。店員さんの元気な呼び込みで、お店はたちまち大賑わいに！



お友だちの手を優しくマッサージしてくれました。「どこが気持ちいいかな？」



順番に棒を抜いていくゲーム、『スティッキー』に挑戦。倒さないように・・・緊張の一瞬です。



仲良くチラシで紙吹雪遊び。紙がひらひら落ちてくる様子にみんなの目は釘付け。もちろん片付けもしっかりできました。

家庭で使ってほしい子育てのヒント

お母 さんからの相談で多いのが「うちの子は約束を守らない！」というもの。しかし、守れない約束というのは『子どもが守ると大人が楽になる』という大人にとって都合のよいものがほとんどだそうです。「命令されてるだけで、約束したつもりなんてない。」「約束を破った時は責め立てられたり『ペナルティ』があるけれど、約束を守れた時にちゃんと評価してくれない。」「子どもには厳しいけれど、大人はぜんぜん約束を守っていない。先週も仕事が忙しいという理由で約束していた魚釣りをすっぽかされた。」こんな声が子ども達から聞こえてきます。一方的に子どもが悪いと決めつけるのではなく、大人も子どもとの約束について見直してみる必要があるかもしれません。以下のように工夫してみましょう。**1. 『親が一方的に決めた約束』 → 約束は親子で話し合って納得した上で決めましょう。2. 『約束が守れないと責めたてる』 → 一方的な『ペナルティ』はやめましょう。3. 『子どもが約束を守っても評価しない。大人は約束を守らなくても知らん顔』 → 子どもが約束を守れたら評価し、大人もしっかり約束を守りましょう。**

スタッフのオススメ～ゲーム編『スティッキー』～

今回 は、子どもから大人まで気軽に楽しめるハラドキドキのバランスゲーム、『スティッキー』をご紹介します。愛子様も遊んでいらっしゃる皇室御用達の知育ゲームとしても知られています。まず、3色のスティックをガチャガチャと混ぜて、写真のようにリングに通しスティック全体を軽くねじって立たせたらゲームスタート。3色の目があるサイコロを振って出た色の棒を1本ずつ抜いていきます。進めていくうちに段々バランスが崩れ始め、崩れてリングが落ちてしまったらゲーム終了です。その時点での持ち点を青が3ポイント・赤が2ポイント・黄が1ポイントで計算し点数の多い人が勝ちとなります。

ルールは単純ですが、スリルがあって大人も夢中になる程楽しめます。同時に、崩さないように棒を選ぶ**観察力** やそっと抜く**手先の器用さ**、勝ったときの喜びや負けたときの時の悔しい気持ち、また負けた人への思いやりなど**人と人が触れ合うためにはコミュニケーションが必要**だということも学べるでしょう。スタッフ一押しアクションタイプのボードゲーム、ぜひ挑戦してみてください。



編集後記 子どもには人を見分けるセンサーがついているのではないかと思うことがある。ちょっと接するのが難しい子？これが最初に感じたK君への思いだ。K君は工作が大好きな男の子。一緒に工作をしたり、作ったもので遊んでいるうちに心を開いてくれるようになった。最初の頃には考えられないくらい素敵な笑顔で接してくれる。でも、このような関係になれたのはK君が変わったからではない。私が本気でK君と接するようになったからだ。K君のセンサーが私が変わったことを感知したに違いない。

トライアングル

放課後等デイサービス

特定非営利活動法人 しずおか福祉の街づくり

〒420-0032 静岡市葵区両替町1丁目7番5号 放生館2F

TEL : 054-273-1177 FAX : 054-266-4037

トライアングル・トライアングル両替町教室

ホームページ : <https://www.shizuoka-fukushi.or.jp/>

メールアドレス : triangle@shizuoka-fukushi.or.jp